

H P C I 計画推進委員会
「富岳」課題推進ワーキンググループの設置について（案）

令和 2 年 1 2 月 日
HPCI 計画推進委員会

1 趣旨

令和 3 年度の共用開始を目指して整備がすすめられているスーパーコンピュータ「富岳」は、Society 5.0 の実現等科学的・社会的課題の解決に資するための大規模計算基盤であり、国が実施する他の研究開発プロジェクト、産業界、行政組織等との連携体制を構築しながら、最先端の科学的成果創出や成果の社会実装を強力に推進する必要がある。

そのため、「富岳」を活用して、計算科学（シミュレーション）をさらに高度化しつつ、計算科学とデータ科学を組み合わせた新たな科学的アプローチの研究開発を推進し、科学的・社会的課題の解決に直結する成果の創出を早期に見込む「富岳」成果創出加速プログラムを令和 2 年度から実施している。また、共用開始以降、政策的に重要又は緊急と認められる課題、Society5.0 の実現に資する課題を実施予定である。

これら、文部科学省が主導して「富岳」上で実施する研究開発課題の事前レビュー、計画の策定や変更に対する助言、進捗状況の評価などを行うために、H P C I 計画推進委員会のもとに、「富岳」課題推進ワーキンググループ（以下「本ワーキンググループ」という。）を設置する。

2 対象とする研究開発課題の範囲

- ・ 「富岳」成果創出加速プログラム採択課題
- ・ 政策的に重要又は緊急と認められる課題
- ・ Society5.0 の実現に資すると認められる課題

3 対応事項

- ・ 研究開発課題の審査・評価
- ・ 実施機関より提出された実施計画等の改善提言・指導
- ・ 進捗状況の把握、提言・指導
- ・ その他研究開発課題の推進に関すること

4 構成及び運営

- ・ 本ワーキンググループは、HPCI 計画推進委員会のワーキンググループとして開催する。

- ・本ワーキンググループの構成員は、別途定め、HPCI 計画推進委員会に報告する。
- ・必要に応じて本ワーキンググループの下にタスクフォース等を設置することができる。
- ・その他運営に係る事項は本ワーキンググループにおいて定める。

5 実施期間

令和2年12月 日から業務終了までとする。